



学校関係者のみなさまへ

日頃ご協力いただきましてありがとうございます。

応募登録が必要となりますので、応募要項の中面をコピーの上、保護者の方にご案内いただきますようお願いします。

担任や国語教諭の方が学校単位でまとめて応募登録いただけます。

【個人応募の場合】（保護者が応募登録し、児童・生徒が直接応募する場合）

1. 応募要項の中面をコピーして、児童・生徒に配布してください。
※個人応募の場合も、受賞通知等の連絡は学校応募窓口の先生にご連絡させていただきますので、ご担当の先生の名前を児童・生徒にお伝えください。
2. 400字詰め原稿用紙(B4)を使用するようお願いください。
保護者の方にはホームページから応募登録をお願いします。
応募票を印刷し、原稿用紙の表紙にのり付けした上で、作品の右端と合わせてホチキスで留めてください。
3. 応募票に記載漏れがないか保護者にご確認いただき、都道府県別の応募先へ **2025年9月16日(火)必着**で送付いただくようご案内ください。

【学校単位で応募する場合】

1. 保護者の方に上記の1、2の手順で応募登録していただき、作品を学校で回収してください。

<保護者の方で登録が難しい場合>

担任や国語教諭の方でアカウントを作成いただければ、児童・生徒の応募票が発行できます。

学校による一括応募が
より簡単になりました!

a. アカウントの作成

ホームページの応募登録にアクセスし、学校または学校応募窓口の方のメールアドレス(ID)でアカウントの作成をお願いします。

b. 「学校情報」を登録

送られてくるメール内のリンクからマイページにアクセスして、「学校情報」を入力してください。

c. 「応募者名」を登録

学年ごとに、応募者名簿(姓・名)をExcelファイルでアップロードします。

※応募者名簿は、姓と名を分けていただければ、普段お使いのExcelファイルで構いません。
Excelファイルのサンプルはマイページからもダウンロードできます。

応募票が発行できますので、児童・生徒にお渡しください。

児童・生徒は、手書きで作品タイトル、枚数を記入の上、上記【個人応募の場合】2と同様、原稿用紙の表紙に応募票を貼り付けて、作品を学校に提出してください。

1作品につき1枚「応募票」が必要です。児童・生徒ごとに作品番号が異なることをご確認ください。

※作品は返却できません。保護者の方はコピーを取り、お手元に保管してください。

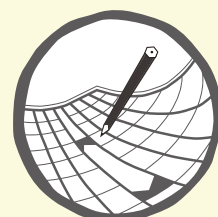
2. 回収された作品の「応募票」に記載漏れがないかご確認をお願いします。
3. 封筒の宛名に「作文コンクール係」と明記して、学校が所在する都道府県の読売新聞社総・支局に送付してください。
送付の際は必ず、学校名、ご担当者名、お送りされた作品点数を明記してください。

よくあるご質問

応募方法で不明な点がありましたら、ホームページの「よくあるご質問」をご覧ください。
マイページの開設や応募情報の入力方法、学校による一括応募の仕方など、より詳細な説明を掲載しています。



自由な発想で書いてみよう!



第75回

作文コンクール

全国小・中学校

部 門 ・ 小学校低学年の部 ・ 小学校高学年の部 ・ 中学校の部

テーマ	テーマ、題材は自由です。自作の未発表作品に限ります。
枚数制限	400字詰め原稿用紙(表紙を除く) 小学校低学年の部：10枚以内 小学校高学年の部：20枚以内 中学校の部：30枚以内
表彰	各部門の入賞者には、賞状・トロフィー・図書カードなどを贈呈します。 「文部科学大臣賞」1編、「読売新聞社賞」3編、「JR賞」1編、 「日本テレビ放送網賞」1編、「日本書芸院賞」1編、「光村印刷賞」1編、「入選」2編 ※学校賞にQUOカード3万円分を贈呈。
発表	2025年11～12月に読売新聞で発表予定
応募方法	まずは公式ホームページから応募登録！詳細はQRコードからご覧ください。 https://jigyoku.yomiuri.co.jp/sakubun/

締め切り

2025年

9/16(火)
必着



主催 読売新聞社 後援 文部科学省、全国連合小学校長会、全日本中学校長会

協賛 JR 東日本、JR 東海、JR 西日本、日本テレビ放送網、日本書芸院、光村印刷 協力 三菱鉛筆

読売新聞東京本社 作文コンクール事務局
TEL:03-3216-8598 (平日10時～17時)

読売 作文コンクール 検索

本事業は、一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会 (SARTRAS) の共通目的基金の助成を受け実施されています。





作文コンクール

 **応募規定**

締め切り
2025 年
9/16 **火**
必着

「表彰」

小学校低学年・同高学年・中学校の各部門入賞者に、賞状、トロフィー、副賞（三菱鉛筆色鉛筆・図書カード）を贈呈します。
各賞の副賞は以下の通り。

「テーマ」

「部門および枚数制限」

中学校の部 :30枚以内(表紙を除く)

「審査」

梯久美子(ノンフィクション作家)
 石崎洋司(児童文学作家)
 山口茂(元東京都中学校長会会長)
 土橋靖子(日本書芸院理事長)
 木村通子(日本書芸院常務理事)
 藤川翠香(日本書芸院常務理事)



「発表」

「優秀作品集」



第75回の優秀作品集は2026年3月に発刊予定です。

注意事項

- ※ 記載いただいた個人情報は受賞者への連絡、作品に関する問い合わせ、取材、受賞者発表および賞状などの送付、また読売新聞社主催の関連イベントの案内などで使用します。

応募方法

<https://jigyoku.yomiuri.co.jp/sakubun/>

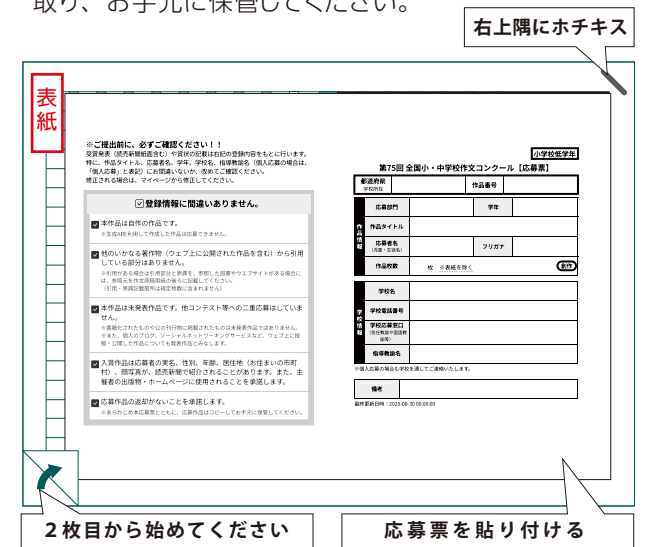


1. 400字詰め用の原稿用紙(B4)を使用してください。
2. 作品を書き上げた後、ホームページにアクセスして、保護者と
ともに、必要情報を登録してください。
保護者のメールアドレス(ID)でアカウントを作成し、下記を登録。
 - 学校(名称、電話番号、学校応募窓口など)
 - 応募する児童・生徒(名前、学年)
 - 作品タイトル※1つのメールアドレス(ID)で、兄弟姉妹の応募登録も可能です。
3. 応募登録が完了したら、個別の作品番号が発行された応募票
を印刷して原稿用紙の表紙にのり付けしてください。
4. 作品と合わせて右上端をホチキスで留めてください。
応募票に必要事項の記入漏れがないかご確認ください。
※個人応募の場合も、学校を通じてご連絡しますので、応募票に
学校応募窓口が記載されているかご確認ください。
5. 応募票を表紙に添付した作品を、学校が所在する都道府県別
の応募先へ2025年9月16日(火)必着でお送りください。
都道府県別の応募先へ送付の際は、封筒の宛名に「作文コンクール
係」と明記して送付してください。

ご登録いただいた、作品タイトル、名前、学校・学年、指導教諭名は、受賞者発表時にそのまま掲載します。正確にご登録ください。

【作品応募方法】

- 原稿用紙表紙に、応募票をはがれないようのり付けする。
- 応募票をのり付けした原稿用紙表紙と作品を合わせて右上端をホチキスで留める。
- ※作品は2枚目から始めて、枚数を数える際も、2枚目から数えてください。
- ※作品は返却できませんので、応募票を含めコピーを取り、お手元に保管してください。



都道府県別 作文応募先

中 部	福井県	読売新聞 福井支局
	山梨県	読売新聞 甲府支局
	長野県	読売新聞 長野支局
	岐阜県	読売新聞 岐阜支局
	静岡県	読売新聞 静岡支局
	愛知県	読売新聞 中部支社
近 畿	三重県	読売新聞 津支局
	滋賀県	読売新聞 大津支局
	京都府	読売新聞 京都総局
	大阪府	読売新聞 大阪本社 次世代開発部
	兵庫県	読売新聞 神戸総局
	奈良県	読売新聞 奈良支局
	和歌山県	読売新聞 和歌山支局
	海外	作文コンクール海外 事務局

※応募先の住所や電話番号は、作文コンクールホームページをご覧ください。

※学校が所在する都道府県に応募してください。

中国・四国	鳥取県	読売新聞 鳥取支局
	島根県	読売新聞 松江支局
	岡山県	読売新聞 岡山支局
	広島県	読売新聞 広島総局
	山口県	読売新聞 山口総局
	徳島県	読売新聞 徳島支局
	香川県	読売新聞 高松総局
	愛媛県	読売新聞 松山支局
九州	高知県	読売新聞 高知支局
	福岡県	読売新聞 西部本社 事業推進室事業部
	佐賀県	読売新聞 佐賀支局
	長崎県	読売新聞 長崎支局
	熊本県	読売新聞 熊本支局
	大分県	読売新聞 大分支局
	宮崎県	読売新聞 宮崎支局
	鹿児島県	読売新聞 鹿児島支局
沖縄	沖縄県	読売新聞 那覇支局

海外から応募される場合は、ホームページ上での作品送付(PDF添付)も可能です。